

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	阪田地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
奈良県・明日香村	290009 294021	1	H20～H24	H20～H24
活性化計画の区域				
高市郡明日香村大字阪田を区域とする総面積 6.6ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	5.2ha	5.0ha	96%	

(コメント)
実施設計において、区画配置計画・農道配置計画等を精査したところ、相対的に農地面積が減少した。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
区画整理	整地工 A=5.0ha 道路工 L=2,070m 開水路工 L=2,311m 排水管工 L=1,056m 用水路工(PL) L=622m			明日香村
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
阪田自治会	平成20年度	平成24年度	平成25年度	
事業の効果				
区画整理をはじめ農道・用排水施設が整備され生産効率が向上したことにより、耕作放棄地が解消された。また、狭隘農地の集約により労働意欲並びに農業経営効率が向上した。				

3 総合評価

(コメント)
区画整理をはじめ農道・用排水施設整備の実施により農業生産基盤が整い、営農条件の改善が図れた。また、営農の安全性が向上したことで、高齢者や女性も参画しやすい条件が整ったため、農業従事者の減少を抑制、定住の促進が期待できる。

4 第三者の意見

(コメント)
事業完了により、それぞれのほ場に農道・用排水施設が完備されたことで営農条件が向上したので、遊休農地や耕作放棄地の発生や農業従事者の減少を抑制できる。また、営農の安全性が確保され地域要件も良いことから、高齢者や女性、子供も参画した都市住民との交流型農業が期待される。